

# 第一部 源氏物語の世界“葵”

## 第二部 ギターとバレエの共演

J. S. バッハ 『シャコンヌ』 BWV1004

F. ターレガ 『アルハンブラの思い出』 他

### プロフィール

#### 高橋しげ子 (たかはし しげこ)

京都市出身。京都放送劇団「波」、京都俳優養成塾(現:ドラマ劇場)、劇団「テアトロ・トフン」を経て結婚のため札幌へ。北海道放送専属劇団へ入団、ラジオ・テレビに出演。その後上京。

10年後再び札幌へ。主に『現代京ことばによる源氏物語』の朗読活動を始める。「紫の会」代表。朗読ぐる一歩「声の本棚」主宰。新鷹会(東京)会員。高村はるのペンネームでエッセイ執筆。

2001年 北海道テレビ放送「北に人あり」に生出演「現代京ことばによる源氏物語」について語る。

2002年 UHB大学一般教育講座で『葵』を朗読。(道新ホール)

2008年 道新文化センター主催一日講座にて『夕顔』を朗読。(札幌・旭川)

2008年 時計台建設130周年特別企画にて『葵』を朗読。(時計台ホール)

2008年 NHK(東京)教育テレビ“ETV特集”「私の源氏物語」出演。

2009年 「朗読の世界・チェンバロの響き」『葵』を朗読。(石狩美術館・館内アトリウム)

2009年 HBCラジオ番組「多恵子の今夜もふたり言」ゲスト出演。

「現代京ことばによる源氏物語」についてトークと『若紫』を朗読。

2010年 現代版北前船プロジェクト主催「小樽能楽堂特別公演」『葵』。(小樽能楽堂)

2010年 東大阪ライオンズクラブ合同例会に於いて『葵』を朗読。(京橋・ホテルニューオータニ)

2011年 紫のかをり～古典への誘い～「紫の会」公演『末摘花』。(渡辺淳一文学館ホール)

その他、朗読活動多数。

#### 佐藤 洋一 (さとう よういち)

1987年ドイツ・アーヘン音楽大学ギター演奏科を卒業。帰国後は独奏やアンサンブルなどの演奏活動の他、レッスンなど後進指導。91年より平佐修氏と「あこるとデュオ・さつぼろ」を結成、CDを2枚リリース。札幌市こども人形劇場こぐま座プロデュースに人形劇制作で8つの作品、江別市民ミュージカル「この夏の自由研究」などで作曲、音楽制作を担当。

ギターを鈴木巖氏、佐々木忠氏、ホセレイス・ゴンザレス氏などに師事。

#### 近藤 文子 (こんどう あやこ)

札幌市を拠点とし自主公演を中心に活動。クラシックバレエの基本を軸に独自の身体表現を模索中。リーフレットミュージズを主宰。2012年5月より佐藤洋一氏と時計台ホール、モエレ沼公園、藻岩山フォレストギャラリー等、出演。高橋しげ子氏とは今回で二度目の共演。

リーフレットミュージズ <http://www.leaflet-muse.com/>

2011年11月に札幌市南区簾舞にオープンしたギャラリーとホールを兼ね備えた小規模の施設。様々なジャンルの発表の場としてレンタル致します。薪ストーブのある小さなカフェスペースもご利用頂けます。

札幌から離れ静かな時間が流れます。クラシックバレエ教室も開講しています。

札幌市南区簾舞3条5丁目8-29 駐車場40台 011-206-4689(tel&fax) 090-9752-5580 gallery@leaflet-muse.com